



# 志岐高便り 第178号

発行責任者  
平山 啓一

携帯  
サイト  
へ

長崎県立志岐高等学校

[TEL] 0920-47-0081

長崎県志岐市郷ノ浦町片原触88

[HP] <http://www2.news.ed.jp/section/iki-h/>

## 巻頭言

### アンサングヒーロー

校長 平山 啓一



連日の雨模様にあれほど悩まされていたのに、一転して猛暑の毎日が続いています。併せてマスクの手放せない夏ですが、生徒たちは勉強に部活動にと一生懸命な姿を見せてくれています。3年生の学習合宿も東アジアコースの上海語学研修もなくなってしまいました。野球部が見せてくれた18年ぶりとなる県ベスト8の活躍は、コロナ禍にあってひと際明るい話題でした。ピンチの時もチャンスの時も、観客席には手を合わせて我が子の成功を祈る保護者の姿がありました。生徒たちの活躍はそれを支えてくれる存在があったること、その有難さを改めて感じた大会でした。選手諸君の健闘を称えるとともに、地域の皆さんをはじめ全国各地で応援いただいた皆様に深くお礼を申し上げます。

さて、コロナが日常に入り込んでもう半年になります。この間、次々に横文字言葉が出てきましたが、「アンサング」もその一つです。ドラマのタイトルにも使われていますから、今ではすっかり市民権を得ているのではないでしょうか。皮肉なもので、コロナ禍がなければ「讃えられない・世の中に知られていない」という意味を知ることはなかったかもしれません。「アンサングヒーロー（縁の下の力持ち）」も意識しなかったはず。しかし、今では多くの人がある存在を認識し、彼らがいることでこの世界は回っている、と気づいたことだと思います。

「悪と戦うことが正義ではない。困っている人がいたら手を差し伸べることが本当の正義である。」

漫画家のやなせたかしさんは生前、アンパンマンを「世界一弱いヒーロー」と評しました。確かに彼は、自分の顔が濡れたり変形したりすると途端にヘナヘナになるヒーローです。それでも彼は、目の前に弱っている人がいたら迷わず自分の顔を食べさせてしまいます。そんなヒーロー像には、やなせさんの強い思いが込められています。

誰もが強いわけではありません。手の差し伸べ方も人それぞれでしょう。しかし、どんな差し伸べ方であれ、困っている人を助ける「勇気」がいかに大切であるかを、最弱のヒーローは教えてくれるのです。

霊長類学者であるジェーン・グドール博士は、新型コロナウイルスのパンデミックの原因は「人類が自然を無視し、動物を軽視したことによる」と指摘しています。私たちは自分の知らないところで誰かに助けられています。それは人だけではなく、他の生き物や自然もアンサングヒーローたる存在だったのです。コロナ禍を機に、あまりに身勝手な人間ファーストを反省し、生きとし生けるものを大切に思い遣っていかねばなりません。謙虚さを忘れぬよう、アンパンマンを常に自分に向けながら、自分なりの「勇気」を発揮していきましょう。

## 第 3 学 年 よ り

コロナの影響で短かった夏休みも終わり、8月20日（木）から2学期が始まりました。

オンライン学年集会では、「2学期は周囲に惑わされない強い心を持ち、全力で頑張ってもらいたい。また、周囲に思いやりをもって、73回生が1つのチームとなって頑張ることが、それぞれの進路実現につながる」ということを話しました。

9月5日（土）には体育祭が実施されます。今回の体育祭は縮小して実施され、例年全学年で取り組む杵崎高フェスティバルは3年生のみでの実施ですが、それぞれのクラスやブロックがリーダーを中心に一致団結し、素晴らしいフェスティバルにしてくれることを期待しています。パネル作成や衣装の準備についても、責任者だけに任せるのではなく、互いに協力しながら取り組んでほしいと思います。

最後に体育祭の成功もそれぞれの進路実現も、73回生それぞれが頑張ることはもちろんですが、クラスや学年の団結がとても大切になります。そのためにも強い心を持ち全力で取り組み、周囲のことを思いやりチームとして頑張りたいと思います！



## 第 2 学 年 よ り

夏季休業期間が明け、2学期が始まりました。2学期は体育祭・文化祭などの大きな学校行事が開催されます。中堅学年として、先輩を支え、後輩を引っ張ると同時に、行事を通してリーダーシップとフォロワーシップを発揮してくれることを期待しています。

また、2学期は3年間の高校生活の振り返り地点です。学習や進路については、①授業理解力の向上②自学力の向上③進路の探究の3点について具体的に取り組み、生活については「夏バテしないカラダ作り」のテーマのもと、生活のリズムを整えることに加えて新しい生活様式に関わるマスクの着用や換気、ソーシャルディスタンスの確保などの意識付

けを継続していきます。

“Better than Yesterday”（昨日より良くなる）をキーワードに、個人としても、集団としても日々向上を目指しながら過ごしていきます。



## 第 1 学 年 よ り

補充された授業期間中、欠席も少なく、皆よく頑張りました。短い夏休みも終わり、いよいよ2学期始動です。体育祭や文化祭へ向けて準備も進んでおり、クラスを始め、多くの仲間と協働する機会があり、学校生活の楽しみが増えたと思います。

さて生徒の皆さん、杵崎高校テストの結果はどうだったでしょうか。自分で学習した内容が大きく反映されるテストでした。自身の取り組みを振り返り、2学期心あらたに学習へ専念してほしいと思います。部活動では、新型コロナウイルスのために、各種行事や大会が中止されている模様です。苦しい時期ですが、今できることに集中し、新たな機会へ向けて準備を重ねてほしいと思います。保護者の皆様におかれましては、いつもご支援いただき有難うございます。2学期も引き続きお子様を見守り、お声がけいただきませう、宜しくお願いいたします。



2020 team IKI high school 75th students & teachers



8月22日に行われた体験入学の様子  
本校職員が中学生に授業や高校入試へ向けた講義をしました。

## 壱岐高Topics!

8月9日 平和学習

被爆体験伝承者として、国立長崎原爆死没者追悼平和記念館から派遣された野崎秀人さんに講演をしていただきました。野崎さんは、長崎で入市被爆をした末永浩さんに代わって被爆体験を語ってくださいました。オンラインでの実施ではありませんでしたが、生徒たちは、真剣な面持ちで耳を傾けていました。

代表挨拶をした1年1組の柴田嘉那子さんは、「私たちにできることは、いままでの平和学習で学んできた平和の尊さ、被爆者の方々から託された思いや言葉を受け継ぎ、伝えていくことです。たった一発の原子爆弾で奪われた多くの命、戦争という同じ過ちを二度と繰り返さないためにも私たちが動かなければならないと強く感じました。」と感想を述べました。原爆投下を過去のものせず、その延長上にある核兵器廃絶など現代の問題に取り組んでいかなければなりません。



～Shane先生コラム～

We are living in a strange time. The new coronavirus has made us to rethink our way of life. For many people, this virus causes great anxiety. In this column, I would like to talk about the importance of mental health. The summer vacation is here! How can we spend this time to improve our mental health? I encourage everyone to take a break. Take time to do the things you enjoy doing. Better yet, try something new. For me, I will spend time with my favorite people on Iki... at a good social distance, of course. I will also take time to read, relax, and enjoy the sea. I hope to come back to school to feeling refreshed. I hope you all can too!

## 9月行事予定 ①1年 ②2年 ③3年

1	火	体育祭特別時間割
2	水	体育祭予行
3	木	【代休9/5】
4	金	体育祭設営
5	土	体育祭 (雨天順延なら月の授業)
6	日	公務員国家一般③
7	月	体育祭予備日
8	火	大学入学共通テスト説明会③
9	水	
10	木	
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	
16	水	
17	木	7校時：情報教育
18	金	考查時間割発表 O限最終日
19	土	進研マーク模試③ 学校開放
20	日	進研マーク模試③
21	月	【敬老の日】
22	火	【秋分の日】
23	水	
24	木	7校時：LHR(後期自治委員選出)
25	金	
26	土	学校開放
27	日	
28	月	考查前特別時間割
29	火	中間考查①②③ 受験用写真撮影③(冬服)
30	水	中間考查①②③

# 各分掌から

## 生徒支援部より

三者面談でご意見が多かったのはSNSに関することだったようです。「21時を過ぎてもSNSの通知がきて勉強に集中できない」という生徒の皆さんの声もありました。「そんなに頻繁に何の連絡がきているのか心配だ」という保護者の方の声もありました。ネット上では、SNS上の名誉毀損や「グループ外し」などのいじめに関する記事で溢れかえっています。

生徒の皆さんの声の中には「本当は勉強に集中したいけれど、返事を求められていたり、グループ内での通知の場合も、返事をしないと仲間はすれになりそうで怖い」という声もあったようです。あなたが送ろうとしたまさにその時が、相手にとっては大事な時間かもしれません。何気なく送ったその一言が、思いがけず相手を傷つけているかもしれません。軽い気持ちで載せた写真が、全世界に広がり大きな問題に発展するかもしれません。

SNSは何の意味があってやるのでしょうか。例えば、LINEは本来、親しい友達や家族とのコミュニケーションを活性化させるために作られたアプリだそうです。しかし、世の中にはSNSより大切なことがあります。人と目線を合わせて話すこと、本を読

んで根拠のある正しい知識を身に着けること、体を動かして汗を流すことなど、もっと素晴らしいものがたくさんあります。夏休みが明けた今だからこそ、もう一度SNSについて親子で考えてみてください。

## 進路支援部より

3年生、「夏の陣」と銘打っての校内自学期間、お盆休み期間の家庭学習は充実していましたか。これから就職試験、各学校の入試出願・受験が本格化していきますが、準備は万全ですか。

自分の中で準備が万全だと思っても、そこに採用・合格を出す側の要求を含めた視点がなければ一人よがりのものにしかなりません。社会での出来事、就職先の業界や進学先の研究等のことをよく調べて語れるようになった上で、自分が行いたいことをアピールしてください。また、並行して学力水準を志望の要求を超える水準に高める努力を続けてください。

1・2年生の皆さんは、この文章を読んでどのように感じましたか？皆さんの今日の1日はすべてその先に繋がります。凡事徹底を忘れず、授業の予・復習から確実にいきましょう。

## 東アジア歴史・中国語 コース

### <1年中国語サマーキャンプ>

7月29日に長崎外国語大学の中国人講師に來校して頂き、中国語サマーキャンプを実施しました。午前是中国の教育の現状の紹介や、商品の売り買いゲームを通して数に関するルールを学びました。午後は中国文化の代表である太極拳を学びました。2008年北京五輪のオープニングセレモニーでの演技をDVDで鑑賞した後、実際に太極拳の型を練習しました。わずか1日でしたが、本物の中国文化を垣間見ることができました。

### <2年歴史学巡検>

歴史・文化遺産に直接触れることで専門性を高め、歴史学を追求する姿勢を養うために、2年生歴史学専攻の6名が8月3～6日に対馬で現地視察を行いました。例年行っている近畿地方への訪問はコロナウイルスの影響でできませんでしたが、対馬市教育委員会文化財課の先生方のご支援を頂きながら、白村江の戦いに敗れた後に防衛の拠点として築かれた山城で、国特別史跡に指定されている金田城や朝鮮出兵の際に築かれた清水山城などを視察しました。壱岐と同じ玄界灘の浮島のような島でありながらも全く異なる環境で出来上がった歴史遺産に触れ、改めて歴史の面白さを実感しました。

### <2年中国語上海外国語大学遠隔授業および長崎外国語大学語学研修>

7月27日から1週間、上海外国語大学による遠隔授業を受講しました。例年であれば実際上海に行き中国の魅力を体感するのですが、今年はコロナウイルスの影響で渡航できませんでした。しかし、映像を駆使して上海外国語大学や大都市上海を紹介して頂き、中国に行きたいという気持ちと学習意欲が刺激されました。講義の中には中国の大学進学に必要なHSK(中国語検定)を想定した問題演習もありました。そこでは、単に訳しても対応できず、場面を想像する力が必要だということに気づくことができました。また、遠隔だけではどうしても補えないネイティブの先生から指導を受けるために、8月2～7日に長崎外国語大学および長崎市内で語学研修を行いました。長崎外国語大学では中国語会話の講義の他、中国人留学生との交流会を行いました。最終日の午前は長崎にある中国文化を探してフィールドワークを行い、午後からは中華街では特別に本場中国の料理を準備して頂き、会食の後に上海出身の従業員の方々と座談会を行いました。今回の経験を踏まえて、スピーチコンテストや大学進学に全力で取り組んでいきます。

